

受賞コメント



優秀賞

『感謝』

張 海波

■国 籍：中 国

■入 国 日：2012年2月2日

★受賞した今の気持ち

優秀賞を取ったことが知った時、びっくりして、嬉しいです。

★この題材を選んだ理由

昔は遊んでばかりいました。自分は成長し、考え方も成熟してきています。この文章はただ自分の本音を書いただけでした。

★これからの目標・夢

仕事と技術を勉強して一所懸命頑張ります。

★その他のメッセージ

会社と組合に感謝します。

《受入れ企業様からのコメント》

優秀賞受賞おめでとうございます。

日頃から日本語を勉強していた成果が出たのですね。

これからも続けて日本語を勉強し、次はN2合格を目指してください。

優秀賞

『感謝』

張 海波

小さい頃、父は畑を作りながら、お店も経営していました。

その頃の私は、何不自由なく生活ができました。しかし、周りに店がどんどん増えていきやがて父の店に追いつかれました。

そのため、父は、遠くまで働きに行くしかありませんでした。

平成14年に学校を卒業して、私はすぐに働きましたが、給料がとてまもなく、家族の役にあまり立つことができませんでした。

私はもっと多くの給料をもらうために、それまで以上に一生懸命働きました。しかし、給料がどんどん上がるにつれて、考え方も変わるようになってしまいました。家族のためにという考えが薄くなっていき、よく遊ぶようになりまして。稼いだお金は無駄遣いでなくなってしまうし、結婚するときには貯金が全然ありませんでした。

これではだめだと、深く反省したわたしは、もう一度技術を学び、一生懸命働くこと

を決定しました。

1年前に、父が脳血管で入院しました。幸いなことに症状は軽かったです。

私は、安心したと同時に、これからは私が家族の柱となり、家族を支えていかねればならないと痛感しました。

その頃、ちょうど日本から帰国してきた友達が「日本へ行ってよかった。あなたも、日本へ行ってみたら、とすすめてくれたこともあり、面接を受けることにしました。

(受け入れ企業様名) 働くことになり、みなさんは私たちにとっても親切で、仕事の方法も丁寧に教えてくださいます。

社長は、私たちに、こんなに素晴らしい寮や働く環境を提供してくださいます。

以前に、インターネットで「いただきます」という日本語を見ました。その言葉を通じて、一番感じたことは、「日本人が持つ、感謝の心」です。日本人は、食べる前に「いただきます！」と言います。

食事をつくってくださる人、米や野菜を育て
くださる人、そして、それらを育てた自然に對
して感謝しているのです。

わたしも、会社の人や社長に感謝します。
私に、こんなにも良い仕事や生活、そして、勉
強のチャンスをおくさいました。

ありがとうございます。